

木と共に生きて

細田安治

最終回

家族

私の『木と共に生きて』は最終回となった。拙い手記を讀んでくださった読者の皆様方、関係者の方々から感謝を申し上げたに存じます。私を支えてくれた会社の人々、仕事で世話になった関係の方々、地域にいらっしゃる皆様、そして私を育ててくれた祖父美三郎と祖母かつ、そして創業者の祖父と二人の母親。さらに長年連れ添ってくれた妻晴子、それぞれに深く感謝している。

1959年(昭和34年)、晴子は山形県米沢市の絹織物工場に三女だが、21歳で私と結婚した。仲人は戦時中、細田三郎製材所の重役で米沢駐在所の現地責任者の伊藤倉蔵氏だった。祖母かつ、母晴子、妹愛子、弟勝治達の疎開先を世話してくれた恩人でもある。晴子は私と連れ添って52年、我慢強く尽くしてくれてきた。そして子供を育て、今は孫たちに「おばあちゃん」と慕われ幸せそうだ。

役員として、細田勝治社長を支え会社の中心的役割を担っている。三女麻里は、高橋実と結婚し、のぞみと三人家族だ。実は高橋電機の後継者だ。私たちが夫婦を加え総勢19人になる。

【先祖様】
私は昨年、喜寿を迎えた。細田發祥の地、遠州賀茂で家内はじめ子供、孫達を祝ってくれた。こんな嬉しいことはない。ご先祖様に私と兄弟親戚の会社重役の方々、今は会社にいらつしやらない方々、戚家族一同の今日があるのには深く感謝している。

【先祖様】
私は昨年、喜寿を迎えた。細田發祥の地、遠州賀茂で家内はじめ子供、孫達を祝ってくれた。こんな嬉しいことはない。ご先祖様に私と兄弟親戚の会社重役の方々、今は会社にいらつしやらない方々、戚家族一同の今日があるのには深く感謝している。

私の生きざま

ご先祖様のお蔭で深く感謝申し上げました。

祖父細田美三郎が77歳喜寿の自撰詩と同じ心境だ。一部を紹介すると「無徳五福無得一尊善口兼養志子女家門満口見二十二孫甲添四會孫」とある。釈文すれば「徳は無けれど五福をそなえ、福なけれど一尊を得たり、子女家門に満つ、すで見ると十二人の孫更に添えること四會孫がいる私の誇りだ」となる。祖父は喜寿を迎えた時、「22人の孫と四人の會

孫は誇り」と自撰詩に述べた。私は孫九人で會孫はゼロだ。しかし祖父と同じ誇りの心境である。

【会社関係】
木材に関わった70年を振り返れば、「周囲全て師なり」で指導を頂いてきた。70年間私を助けたには支えてくれたのは副社長の細田孝治、常務取締役(現在社長)細田勝治の兄弟、そして社内の会社重役の方々だ。今は会社をいらつしやらない方々、

単板工業(株)社長(当時)の故佐藤正治氏だ。「行政は中小企業の成長を助ける仕組みだ。この仕組みを熟知せよ。そして単独ではなく法的に認められた全国団体を作り活動せよ」と指導を頂いた。

【なせば成る】
私は先代の祖父細田三郎から引き継いでいる「出来るまでやる」、出来なければ「なせば成る」をトコトン考えあてた。自分の手を縛りだす、自分の手この手を縛りだす、自分はこの仕事を「必ずできる」と、自分を信じ目標に向かっただけで、いまでも、「なせば成る」と言いたる名札を首から下げて自分への戒めとしている。「なせば成る、なせば成る、人のなせば成るなりけり」「やればできるのに、やらずば出来よるがな」とは上杉鷹山公の言葉だ。この精神をいまでも社内で発言している。

人間の脳は目標までしか働かない。
人間オキヤーンと生まれたからには、精一杯生きる充実した人生がなければ、生きていく意味もない。真から受け継いだ精神は「出来るまでやめなさい、出来ないのはなせなさい、出来ないのはなせなさい、やり方が悪いのかも」と他に方法はないか。一生懸命考え、試行錯誤を繰り返して出来たまでやりなさい。出来ないこともあるだろう。もし出来ないなら、反芻し、出来ないうちから、反芻し、どんな経過で仕事を進めたか、どこが悪かったかを徹底的に原因を究明し、次に同じ失敗を繰り返さないよう復習を確実にしておく。



気賀での集合写真。ご先祖、祖祖父名倉三郎の墓前にて。残念ながら、生子と直明はいない

人間は、精一杯生きる充実した人生がなければ、生きていく意味もない。真から受け継いだ精神は「出来るまでやめなさい、出来ないのはなせなさい、出来ないのはなせなさい、やり方が悪いのかも」と他に方法はないか。一生懸命考え、試行錯誤を繰り返して出来たまでやりなさい。出来ないこともあるだろう。もし出来ないなら、反芻し、出来ないうちから、反芻し、どんな経過で仕事を進めたか、どこが悪かったかを徹底的に原因を究明し、次に同じ失敗を繰り返さないよう復習を確実にしておく。

人間は、精一杯生きる充実した人生がなければ、生きていく意味もない。真から受け継いだ精神は「出来るまでやめなさい、出来ないのはなせなさい、出来ないのはなせなさい、やり方が悪いのかも」と他に方法はないか。一生懸命考え、試行錯誤を繰り返して出来たまでやりなさい。出来ないこともあるだろう。もし出来ないなら、反芻し、出来ないうちから、反芻し、どんな経過で仕事を進めたか、どこが悪かったかを徹底的に原因を究明し、次に同じ失敗を繰り返さないよう復習を確実にしておく。

人間は、精一杯生きる充実した人生がなければ、生きていく意味もない。真から受け継いだ精神は「出来るまでやめなさい、出来ないのはなせなさい、出来ないのはなせなさい、やり方が悪いのかも」と他に方法はないか。一生懸命考え、試行錯誤を繰り返して出来たまでやりなさい。出来ないこともあるだろう。もし出来ないなら、反芻し、出来ないうちから、反芻し、どんな経過で仕事を進めたか、どこが悪かったかを徹底的に原因を究明し、次に同じ失敗を繰り返さないよう復習を確実にしておく。

人間は、精一杯生きる充実した人生がなければ、生きていく意味もない。真から受け継いだ精神は「出来るまでやめなさい、出来ないのはなせなさい、出来ないのはなせなさい、やり方が悪いのかも」と他に方法はないか。一生懸命考え、試行錯誤を繰り返して出来たまでやりなさい。出来ないこともあるだろう。もし出来ないなら、反芻し、出来ないうちから、反芻し、どんな経過で仕事を進めたか、どこが悪かったかを徹底的に原因を究明し、次に同じ失敗を繰り返さないよう復習を確実にしておく。



田島木材はイギルマ大陸、ワニノお楽しみに。(編集部)

人間は、精一杯生きる充実した人生がなければ、生きていく意味もない。真から受け継いだ精神は「出来るまでやめなさい、出来ないのはなせなさい、出来ないのはなせなさい、やり方が悪いのかも」と他に方法はないか。一生懸命考え、試行錯誤を繰り返して出来たまでやりなさい。出来ないこともあるだろう。もし出来ないなら、反芻し、出来ないうちから、反芻し、どんな経過で仕事を進めたか、どこが悪かったかを徹底的に原因を究明し、次に同じ失敗を繰り返さないよう復習を確実にしておく。

人間は、精一杯生きる充実した人生がなければ、生きていく意味もない。真から受け継いだ精神は「出来るまでやめなさい、出来ないのはなせなさい、出来ないのはなせなさい、やり方が悪いのかも」と他に方法はないか。一生懸命考え、試行錯誤を繰り返して出来たまでやりなさい。出来ないこともあるだろう。もし出来ないなら、反芻し、出来ないうちから、反芻し、どんな経過で仕事を進めたか、どこが悪かったかを徹底的に原因を究明し、次に同じ失敗を繰り返さないよう復習を確実にしておく。

人間は、精一杯生きる充実した人生がなければ、生きていく意味もない。真から受け継いだ精神は「出来るまでやめなさい、出来ないのはなせなさい、出来ないのはなせなさい、やり方が悪いのかも」と他に方法はないか。一生懸命考え、試行錯誤を繰り返して出来たまでやりなさい。出来ないこともあるだろう。もし出来ないなら、反芻し、出来ないうちから、反芻し、どんな経過で仕事を進めたか、どこが悪かったかを徹底的に原因を究明し、次に同じ失敗を繰り返さないよう復習を確実にしておく。

人間は、精一杯生きる充実した人生がなければ、生きていく意味もない。真から受け継いだ精神は「出来るまでやめなさい、出来ないのはなせなさい、出来ないのはなせなさい、やり方が悪いのかも」と他に方法はないか。一生懸命考え、試行錯誤を繰り返して出来たまでやりなさい。出来ないこともあるだろう。もし出来ないなら、反芻し、出来ないうちから、反芻し、どんな経過で仕事を進めたか、どこが悪かったかを徹底的に原因を究明し、次に同じ失敗を繰り返さないよう復習を確実にしておく。